

**牛の異常産をワクチン接種で予防しましょう！**

- ◆例年、当所では蚊などの吸血昆虫が媒介する異常産関連ウイルスの予防接種を奨励、指導しています。
- ◆令和5年度では下表の地域でウイルスの侵入が確認されています。国内における異常産関連ウイルスの感染リスクが高まっています。
- ◆早春以降、吸血昆虫が活発に活動する時期に入ります。適切にワクチン接種することで異常産関連ウイルスの感染を防ぎ、発生予防につなげましょう。



疾病名	アカバネ病	アイノウイルス感染症	チュウザン病	ピートウウイルス感染症
令和5年次調査結果：ウイルス侵入地域	北海道 2月,3月,5月に発生 生後感染もあり			調査未実施
感染時期	初夏から晩秋			
症状	異常産 死流産 体形異常 神経症状	異常産 体形異常 盲目 起立不能	異常産 神経症状 盲目 起立不能	異常産 体形異常 死流産
予防方法	アカバネ病 ワクチン			
	異常産3種混合ワクチン			
	異常産4種混合ワクチン			



- ◎3混及び、4種混合ワクチンの**初年度接種は2回必要**です。
- ◎流死産、奇形などが発生しましたら、当所へご連絡ください。

京都府丹後家畜保健衛生所（京都府家畜畜産物衛生指導協会）  
TEL：0772-43-1125（休日・夜間転送） FAX：0772-43-1124